



生涯学習「標準カリキュラム」がスタートしました

生涯学習委員会
委員長 笹川 友彦

2022年4月から、資格取得後5年以内の義肢装具士で、かつ生涯学習システム・基礎プログラム（2019年まで実施）を受講していない方を対象に「標準カリキュラム 新人プログラム」がスタートしました。

- ①義肢装具の歴史
- ②義肢装具の関係法規
- ③職業倫理
- ④義肢装具等補装具費の支給制度

について、4つの動画(合計約200分)を通して学ぶ動画講座と、対人援助技術について学ぶ対面講座(60分)で構成され、動画講座・対面講座両方の修了をもって、新人プログラム修了証が発行されます。

第1期受講者として動画講座に53名、対面講座に45名の申込みをいただきました。

今後の開催予定は下記のとおりです。なお、資格取得後5年以内の方は無償で受講可能です。自己研鑽のために是非ご参加ください。

今後の展開として、「標準カリキュラム 臨床コース」

(2023年4月から合計405分予定)と、「標準カリキュラム 研究コース」(2024年4月から合計630分予定)を開講すべく、準備を進めています。

医師からの処方理解、対象者の状態の適切な評価・分析、それに基づく義肢装具の設計、製作した義肢装具の安全性の確認、対象者へ身体的および機能的適合評価、装着指導およびフォローアップ等、標準的な義肢装具士の臨床業務遂行のために求められる能力の獲得を目的として、動画講座を中心に提供するものです。資格取得後5年以内の方の臨床コースおよび研究コース参加は、新人プログラム修了証が必要となりますので、ご注意ください。

各コースの修了者には、コースごと修了証が交付されるとともに、生涯学習システムの単位が付与されます。全講座を修了することにより、これらの資質や能力を身に着け、さらにステップアップできる生涯学習システムを構築していきます。

標準カリキュラムの詳細や申込み方法については、本会WEBサイトにて随時更新していく予定ですので、ご確認ください。多くの皆様の受講をお待ちしております。

<標準カリキュラム 新人コース>

【動画講座】

第1期	終了		
第2期	受講申込期間	2022	10/1~11/30
	視聴期間	2023	1/1~5/31
第3期	受講申込期間	2023	4/1~5/31
	視聴期間	2023	7/1~11/30

【対面講座】

第1期	終了		
第2期	2023学術大会(仙台市)併催		
	受講申込期間	2023	4/1~7/8
	受講日	2023	7/15(予定)
第3期	2024学術大会(さいたま市)併催		
	受講申込期間	2024	4/1~7/6
	受講日	2024	7/13(予定)

<標準カリキュラム 臨床コース>

2023年4月 予定

<標準カリキュラム 研究コース>

2024年4月 予定



「義肢装具士として知っておきたい個人情報の取得と管理」

個人情報保護委員会
委員長 中村喜彦

2022年4月1日より“診療等の情報が含まれる要配慮個人情報”が漏えいすると個人情報保護委員会への報告および本人への通知が義務化”となっています。義肢装具製作事業者が取り扱うカルテ情報は「要配慮個人情報」であるため、より一層の個人情報保護はもちろんのこと、そこで働く義肢装具士も利用者の個人情報漏えい、紛失といった事故を起こさないため、日常から注意して個人情報を取り扱うことが必要となります。また昨今は、IT、クラウドサービスを活用したデータ情報社会で便利になった反面、メールの誤送信等の人的ミスや巧妙なサイバー攻撃による不正アクセスや漏えい等の事故が多発しています。

そこで当会正会員の皆様に、義肢装具製作事業者にとってなぜ個人情報の管理が必要なのか、そもそも個人情報とは何か、個人情報の漏えい等報告義務化とは何か、など、「絶対に知っておきたい個人情報の取り扱い」についてWEBセミナーを開催いたします。参加費無料ですので、協会ホームページに掲載されている開催案内をご確認の上、ぜひご参加ください。

当日参加できなかった場合にも、後日オンデマンド配信をいたします。オンデマンド配信（2022年9月22日～10月6日）は、日本義肢装具士協会ホームページの会員専用ページ内のURLよりご視聴いただけます。オンデマンド配信の視聴には参加登録は必要ありません。

日時：2022年9月15日（木）17：00～18：00

会場：オンライン開催

※ 講義・質疑応答の録画を後日オンデマンド配信予定

参加費：無料（対象：正会員のみ）先着90名

申込み：pms@japo.jp までメールにて申し込みください。

締切り：2022年9月9日（金）正午

《プログラム予定》

◆講義（約40分）講師：株式会社日本法令 田村篤鏡先生

なぜ個人情報の管理が必要か

そもそも個人情報とは何か

個人情報等の漏えい等事故

個人情報の漏えい等報告義務化

絶対に知っておきたい個人情報の取り扱い など

◆質疑応答（約10分）

・出席者（オンライン）：21名

・議長委任：76名

・書面議決権行使：21名

・未回答：11名

<学術大会情報>

第29回学術大会 大会長：時吉 健輔(株)青森日東義肢製作所

会期：2023年7月15日(土)・16日(日)

会場：仙台国際センター

第30回学術大会 大会長：保谷 純一(公財)鉄道弘済会

会期：2024年7月13日(土)・14日(日)

会場：埼玉会館

第31回学術大会 大会長：中礼 裕之(株)中礼義肢製作所

会期：2025年7月予定

編集後記

対面での学術大会やセミナーが徐々にできるようになりました。また9月10日の理事会にて会報誌の紙面化について協議しましたところ、冊子体として郵送配付をすることが決まりました。次号はお手元に届きます。（大塚）



定時社員総会の報告

去る7月16日に義肢会館・会議室にて、「令和4年度定時社員総会」を開催しました。社員（代議員）の皆様には書面による議決権行使ならびに代理人への委任に加え、オンラインテレビ会議システム『ZOOM』による出席をお願いしたところ、当日は21名の社員が出席しました。社員総数129名の出席状況は次の通りとなり、総会は成立しました。

議長は、北川新二代議員が選出されました。

野坂会長より挨拶が述べられた後、会勢報告と令和3年度事業報告がありました。その後、今回唯一の第1号議案「令和2年度計算書類(決算書)の承認の件」の審議が行われました。出席した社員と書面での賛成の合計が過半数に達したため承認されました。総会終了後、次年度以降の学術大会の情報は示されました。

会員数（2022.7.30現在）

正会員：2,283名

賛助会員：35名

購読会員：60名

学生会員：762名

日本義肢装具士協会 会報誌 『JAPO通信』第9号

2022年9月1日発行

発行元：公益社団法人 日本義肢装具士協会

編集スタッフ：広報委員会/協会事務局

委員長：植松 茂也 委員：峯松 亜由美

担当理事：大塚 博 事務局長：黒澤 仁一